

福寿荘だより 8月

福寿荘夏祭り

7月28日(金)

毎年恒例の「福寿荘夏祭り」を宝塚市善意銀行の助成を受けて行いました。今年も入所者の皆さんが楽しめ、地域の皆様との交流の場となるよう屋台を出しました。飲食物はたこ焼き、フランクフルト、ジュース、そしてパンケーキなどを用意しました。また、地域の子供たちにも楽しめるように、ゲームコーナーを設け、くじ引きやボールすくいをしました。入所者と地域の方を合わせて80人弱の方が来場されました。入所者の皆さんが楽しみにしていた「納涼カラオケ大会」も行われ、途中雷と雨の為、急きょ会場を福寿荘食堂に移しましたが、最後まで行うことが出来ました。夏祭りの感想を入所者の皆さんから聞くと「屋台どれも美味しかった」「今年も楽しかった」との声を頂きました。



「納涼カラオケ大会」も行われ、途中雷と雨の為、急きょ会場を福寿荘食堂に移しましたが、最後まで行うことが出来ました。夏祭りの感想を入所者の皆さんから聞くと「屋台どれも美味しかった」「今年も楽しかった」との声を頂きました。

外食ツアー

8月11日(金)

夏バテ防止のスタミナ食と言えば鰻です。福寿荘でも7月の土用の丑の日には、昼食で鰻丼が出されましたが、「もっと、食べたい!」という皆さんからの要望もあり、今年も外食ツアーで鰻を食べに行



くことになりました。参加希望者も多く、2回に分けて実施しました。どの方も鰻丼をしっかりと食べ、「これで暑い夏も大丈夫」と満足そうでした。

福寿荘クラブ作品展

福寿荘では、年2回夏と冬に宝塚市内の公共の施設を借りて「クラブ作品展」を行っています。今夏は宝塚市立病院の2階プロムナードにて8月末まで開催しています。8月12日には入所者の方と一緒に見に行ってきました。自分の作品が展示されている方もおられ、とても嬉しそうな表情をされていました。



今回も各クラブから入所者の皆さんの作品が出展されていますので、機会があれば、ぜひ見に行ってください。

福寿荘クラブ作品展

8月の調理活動は、福寿荘農園で採れたジャガイモを使って、ハッシュドポテトを作りました。ジャガイモの皮をむき、千切り



に切って、調味料で軽く味付けをして焼きました。「塩味であっさりして食べやすい」との感想を頂きました。